

飛

龍

基本理念

尊嚴 自立 共生

第四十七号

発行: 熊本県天草郡苓北町
上津深江字西大田10番地
社会福祉法人会
仁
天草整肢園・苓龍苑
TEL(0969)35-1671
FAX(0969)35-1675
HP:<http://k-keijinkai.or.jp>



公園のベンチで日向ぼっこ



4月・5月とふれあい公園で昼食会を行いました。



グループ訓練で
屋外ボッチャをしました！



天草整肢園

2019年度は天草整肢園の生活介護・施設入所支援の利用定員を50名から40名へ減員致します。4人部屋を3人部屋へ変更することで、1人あたりの空間を広くする等、利用者の生活環境を整え、更なる利用者サービスのきめ細やかな個別支援の実現を目指した事業運営に取り組みます。

職員については、資質向上を図る為、各専門研修に積極的な参加を促し、個々のレベルアップを図ります。また、職員のメンタルヘルス面においては業務上における人権や虐待に関するストレスチェック及び職業性的ストレスチェックを実施することで、職員が過度のストレスを抱えたり、悩みや問題を抱え込んで孤立することを防ぎ、職員同士が支えあう風通しの良い職場となるよう努めます。さらに、アンガーマネジメント研修を通して対処法を身につけ障害者虐待防止に繋げます。ご家族との関係については、日頃より報告・連絡・相談等を行い、面会時には状態報告するなど更なる信頼関係の構築に努めます。

ふれあい公園の利用については、日頃から利用者の歩行訓練、グループ訓練や気分不穏者の気分転換を図る等、また気候が良い時期は少人数での野外昼食会を開催する事や、ふれあい祭等のイベントを開催し、地域住民等との交流の拠点として地域貢献にも活用して行きます。

令和元年度

事業計画

苓龍苑

主体は利用者であることを大前提に利用者のニーズを出来る限り吸収し、心身の障害の状態、能力及び適正等に応じた支援を行い、利用者一人ひとりの意思を尊重し調和を図ります。又、年々、身体機能が低下し、病状が悪化する利用者も多く、日々の健康状態の把握に努め医療との連携を密にすると共に職員一人ひとりが専門職として、知識・技術の習得に努め利用者への丁寧な対応を行い、利用者の立場に立った適切な支援を行います。

先ず、利用者にとって「安全」「生き甲斐」「快適な暮らし」とは何かを常に念頭に置き、職員一人ひとりが考え、そして、個別支援計画書に基づき職員全員が連携し統一した処遇にあたり、人権擁護・虐待防止への取組みも強化し、風通しの良い職場環境を作ります。

また、「ノーリフティングケア」の取組みも3年目となります。移動・移乗の際には二人介助を基本とし、「持ち上げない、抱え上げない、引きずらない介護」を目指し、福祉用具の活用、福祉機器の購入等、安全安心な支援に努め、介護技術の向上や職員の腰痛防止を図ります。



山下享子様

立花健一様 元梅義和様
12m 65cm
9m 70cm

参加された方々

障がい者スポーツ大会
くまもと

5月12日(日)、熊本市で障がい者スポーツ大会が開催され、ソフトボール投げに3名の利用者様が出場されました。年々、記録を伸ばしている方もいて「来年も頑張りたい!」との言葉も聞かれました。参加された皆さん、お疲れ様でした。



6月6日(木)、オセロ交流会で利用者5名が星光園さんにお邪魔しました。まだまだ実力差はあります、4戦中、4名は1勝、1名は2勝する事ができ、とても喜ばれていました。必勝アドバイスもいただき、ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

オセロ交流会



外出支援

5/15「魚釣り」



5/23「牛深観光」



5/17「下田温泉足湯」



4/5「花見」



4/9
「ジョイフル」



